

「Withコロナ時代における未来アイデア
応募用紙

○応募者

氏名・法人

・団体名 (法人・団体の場合)	有)メイアイ
メールアドレス	
電話番号	

募集対象・応募資格適合への同意	<input type="checkbox"/> 同意します
暴力団関係者(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)に規定する暴力団をいう。)	<input type="checkbox"/> 該当しません

○応募内容

アイデア名	車両ドアテント
-------	---------

提案の概要(200字以内)

災害はコロナの終息を待たない。★車両ドアテント特許第5960663号ペットやコロナが心配でマイカーにしか避難できない人にマイカー瞬間ドアテント。舗装した駐車場で開けたドアのガラスの上辺をテントに合わせる瞬間設置トイレ兼更衣室。新潟大学の榛沢教授は血栓の危険性を説き更に車で避難している人に呼び掛けて歩かれるとお聞きしましたが本来はテントもタントも全車両に装備すべき時代です。

提案のきっかけ ※様式自由

★神宮前小学校の同級生の多くが爆撃で死亡した。 の命は助かったが情報も物資も何もない時代だったから無駄をしないようにイメージの上で何度も確かめてから取り掛る癖が身に付いた。この幼児体験が高度成長期に活きた。このコツを現役に残して死にたい。これが の想いである。

★定年退職してからでもこのコツは活かせるものか220個のアイデアをホームページに発表。かなりの数の特許を取得して証明。今回の提案はその中の一部であります。

★マイカー瞬間ドアテントは広範囲の災害が発生した際にオンライン体操などで繋がりが出来た仲間が連絡をとりマイカーを行政が用意した避難所の延長として機能せるように工夫しました。

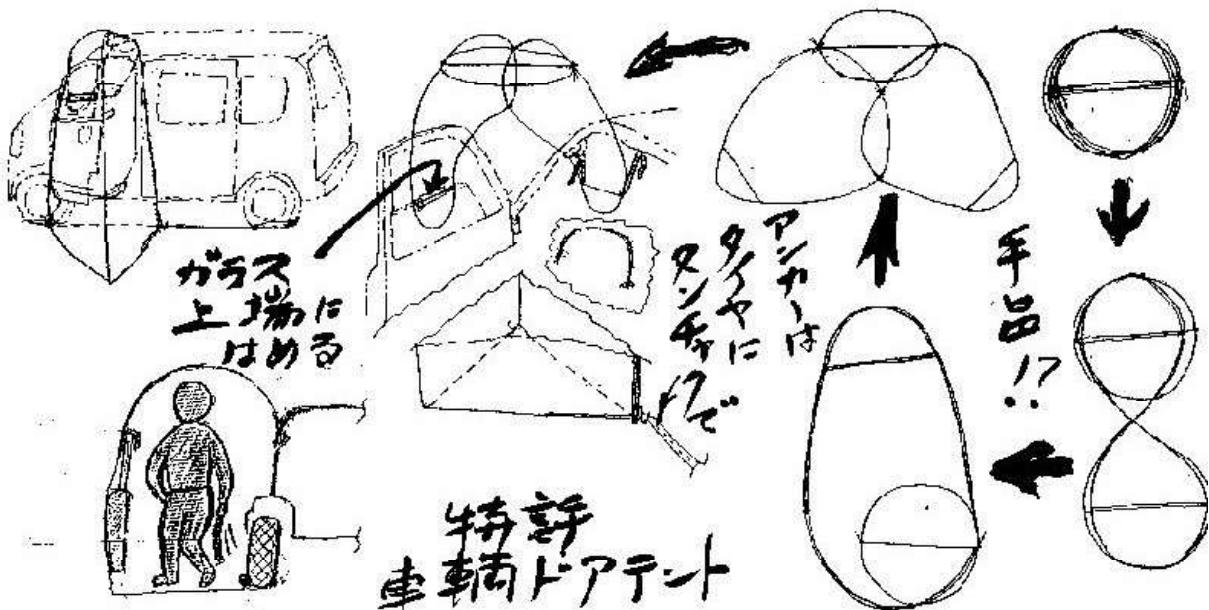
★何よりも必要なことは普段から使い慣れていることであり、災害時の準備だけではなく普段暮らしに役立つていることがそのまま防災訓練になります。

★会社を定年から5年延長してもらい自動車製造ラインで病みあがりのなどラインに付いて行けない人約百人を預かって社長に就任。状況を想定して事前に手を打つ社風が育ち湘南警備業協同組合を創立して平塚市の平塚七夕まつり全体の警備を受託して評価され神奈川県警の外郭団体のメンバーになった。京都営業所では大きなスーパー・マーケットなどの警備を受注して約200名規模で後任にバトンタッチした。

★この間に阪神淡路大震災が起きて京都営業所からも支援に参加してトイレの不便さを知った。早速携帯トイレを提案したが一笑に付された。退職後発明展にアタッシュケースの姿をした目立たない

★「銀座と原宿を持って歩けるトイレ=アタッシュレット」を展示して製造を希望する会社が出たがタケシの番組で取り上げられ御笑いに留まり使える良い場所が無くて売れ行きは今一つ振るわなかった。

★そこへ今回のコロナ襲来である。ペットもめちゃ増えていて車で避難所近くに連れて行くという人が増えている、待ったなし!昔展示した車載瞬間ドアテントを創ってから三途の川を渡ることにした。



★現在　　スポンサーはお急ぎ頂きたい。スポンサーは目的からアウトドアの会社でなくミドリ安全みたいな感覚がいいなと勝手にイメージしている。

★簡易便座トイレは随分安いものがでているからテントの出番だと思う。過去発明展に参加した雰囲気からすると瞬間テントは手品のようで2台でタイムを競いたいと言われる状態で面白い

★、テントがアウトドアでペッグから抜け出せない中でタイヤにヌンチャクでトンころりとアンカーがとれるのが一つの見所である。

★実益の面ではお式の帰り大きな車にタオルで窓を抑えて…という　には分からない苦労も対策できているのだそうです。

★年々小便の近い人が増えているのに望遠レンズの性能だけは向上して田舎でも立小便が出来ません、瞬間ドアテントの出番です。

★また小さな工事に方が小便を我慢して膀胱炎になっている人が多いことに気が付きました。

★また女性では野外の仕事の近くのコンビニでついお手洗いを借りながらお買い物が増えるとか、

★一番強烈に早くほしいと言われたのが1時間の相手との商談に一日中ネクタイを締めている不便さでした、この要求はかなり強烈でした。

★ステンレスばねワイヤーは凧の骨格でお馴染みです。平塚の展示場で展示したところ手品のようという感想でした。

★昔展示したドアガラスとの関係が一見して分かる現物大の模型が保存してありますから、説明よりも触ってみていただきたいと思います。

- ※ 各記入欄は適宜拡幅して構いません。
- ※ 様式自由となっている項目は、別ファイル(ワード又はPDF形式)で提出していただいても構いません。
- ※ その他、任意の参考資料も提出いただけます。
- ※ 応募いただいた時点で、上記内容(氏名、メールアドレス及び電話番号を除く応募用紙に記載されたすべての内容)の取扱いを県に一任するものとし、県が上記内容を第三者へ情報提供することに同意したものとします。